

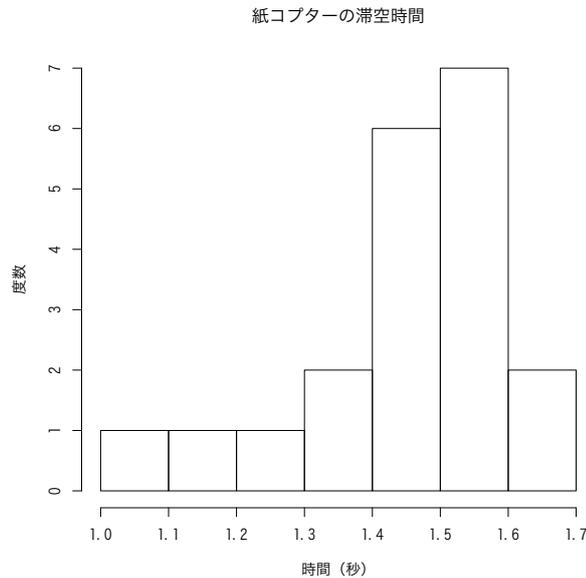
- 1 ある人が紙コプター\*1を作成し、その滞空時間（秒）を調べる実験を 20 回行った。その測定結果\*2は

1.30, 1.48, 1.50, 1.48, 1.45, 1.44, 1.53, 1.55, 1.49, 1.40,  
1.57, 1.52, 1.52, 1.65, 1.58, 1.20, 1.69, 1.54, 1.38, 1.03

であった。

次の各主張が正しいか否か判定し、その理由をできるだけ詳細に述べなさい。

- (1) このデータのヒストグラムは以下のようになる。ただし、各階級は 1.0 秒以上 1.1 未満のように、0.1 秒間隔で下限は含み、上限は含まないものとする。



- (2) このデータの平均値と中位数では、平均値の方が大きい。  
(3) このデータの四分位偏差は 0.0625 である。

- 2 次の表は、40 人の学生がいるクラスで 2 つの科目のテストを実施した結果の相関表である。この表から、各科目の平均と分散、および 2 科目間の相関係数を求めなさい。

	60~65	65~70	70~75	75~80	80~85	85~90	90~95	95~100
50~60	1	3	1	2				
60~70		1	5	4	2	1		
70~80			2	1		4		
80~90				2	1		1	1
90~100					1	3	2	2

\*1 紙コプターとは、宙に放すと軸を中心に回転しながらゆっくり落下するおもちゃである。

\*2 このデータは「統計検定 2 級 (2014 年 11 月 30 日実施)」の問題の中から引用した。